

百年桜

南相馬市立石神第一小学校

令和 3年 2月 1日発行

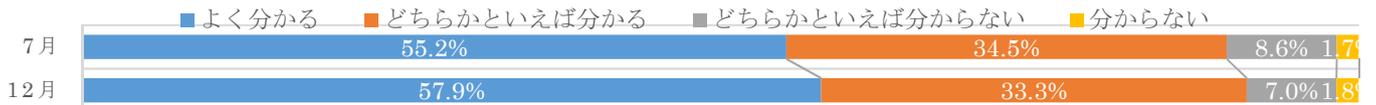


男子20名 女子38名
計58名

◇◇◇ 学ぶ楽しさを味わう子どもが増えてます ◇◇◇

本校では、子どもたちが学ぶ楽しさを味わう授業の創造を目指し、算数科を中心に研究・実践しています。その中で、子どもたちの学習に対する意識の実態と変化をとらえようと、7月と12月に学習アンケート（11項目）を実施しました。次のグラフは、学校全体の変容です。学年ごとにも変容をとらえ、より分かる授業、より楽しい授業づくりに取り組んでいます。

国語の授業の内容はよく分かりますか。



算数の授業の内容はよく分かりますか。



めあてや課題を解決するために、答えや解き方を予想したり、これまで学習したことで使えることは何かなどを考えたりしていますか。



授業で学級の友達と話し合おうと、話し合う前よりもよい考えや新しい考えをもつことができますか。



相手に伝わるように考えて話したり、書いたりできましたか。【説明名人】



◇◇◇ 「ふれあい学校賞」をいただきました ◇◇◇

「ふくしまを17字で奏でよう絆ふれあい支援事業」で在籍数に対して応募率が高いということで、福島県教育庁相双教育事務所長より「ふれあい学校賞」をいただきました。また次の3点がすばらしいということで相双域内選考作品集に掲載されました。おめでとうございます。

- 1年 上田 乙姫 「おわかれに あげたひまわり いまみごろ」
母親 「1年生 あさがお日記 友思う」
- 2年 大谷 綾乃 「ゲームやり できなくなって パパをよぶ」
父親 「助け人 子供達より 本気顔」
- 4年 青田 瑠花 「ふるさとで 待ちに待ったよ 海開き」
父親 「故郷の 心やすらぐ 波の音」

